



日本電子機械工業会規格
Standard of Electronic Industries Association of Japan

EIAJ RC-5224A

(旧 RC-5224改正)

電子機器用ID形コネクタ
Insulation displacement connectors
for electronic equipment

1992年11月制定

1997年12月改正

作 成

接続部品標準化委員会

Technical Standardization Committee on Connecting Components

発 行

社団法人 日本電子機械工業会

Electronic Industries Association of Japan

目 次

	ページ
1. 適用範囲	1
2. 用語の定義	1
3. 形名	2
3.1 形名の構成	2
3.2 記号	3
4. 定格	5
4.1 使用温湿度範囲	5
4.2 定格電圧	5
4.3 定格電流	5
4.4 耐候性カテゴリー	5
5. 構造及び寸法	5
5.1 一般公差	5
6. 材料及び処理	5
7. 性能	6
7.1 外観及び寸法	6
7.2 低電圧, 低電流化での接触抵抗	6
7.3 接触抵抗	6
7.4 絶縁抵抗	6
7.5 耐電圧	6
7.6 コンタクトのゲージ保持力	7
7.7 耐振性	7
7.8 衝撃	7
7.9 耐熱性	7
7.10 温湿度サイクルの耐湿性	8
7.11 耐寒性	8
7.12 繰返し動作	8
7.13 塩水噴霧	9
7.14 定常状態の耐湿性	9
8. 試験	9

8.1	試験場所の状態	9
8.2	試験の組合せ	9
9.	表示	11
9.1	コネクタに対する表示	11
9.2	包装に対する表示	11
付 図		12
付 表		45
解 説		46

日本電子機械工業会規格

電子機器用 I D 形コネクタ

Insulation displacement connectors for electronic equipment

1. 適用範囲 この規格は、電子応用機器及び電子通信機器に使用し、丸形導体のリボンケーブルなどを圧接接続するタイプを含む、ツーピースタイプのプリント配線板用コネクタである I D 形コネクタについて規定する。

備考 この規格の引用規格は、次に示す。なお関連規格は、付表に示す。

JIC C 5401 電子機器用コネクタ通則

JIS C 5402 電子機器用コネクタ試験方法

JIS C 5420 プリント配線板用コネクタ通則

2. 用語の定義 この規格で用いる主な用語の定義は、JIC C 5401及びJIS C 5402によるほか次による。

- a) I D コネクタ I D (Insulation Displacement) 形コネクタとは、圧接方式のコンタクト端子部を有するコネクタをいう。
- b) 圧 接 圧接とはU字状の溝をもつ結線部に被覆電線を圧入することにより、絶縁の被覆剝離と、導体の接続とを同時に行える結線方式をいう。
- c) ヘッダー ヘッダーとは、主としてプリント配線板に取付けられ、プラグとかん合するオス形(male)コネクタをいう。
- d) スリーウォールヘッダー スリーウォールヘッダーとは、開口部に3方向の壁が形成され、ロック機構を有しているヘッダーをいう。
- e) フォーウォールヘッダー フォーウォールヘッダーとは、開口部に4方向の壁が形成され、ロック機構を有しているヘッダーをいう。
- f) ボックスヘッダー ボックスヘッダーとは、開口部に4方向の壁が形成され、ロック機構を持たないヘッダーをいう。
- g) ガイド ガイドとは、誤かん合することを防止するために、プラグに設けられた凸部をいう。